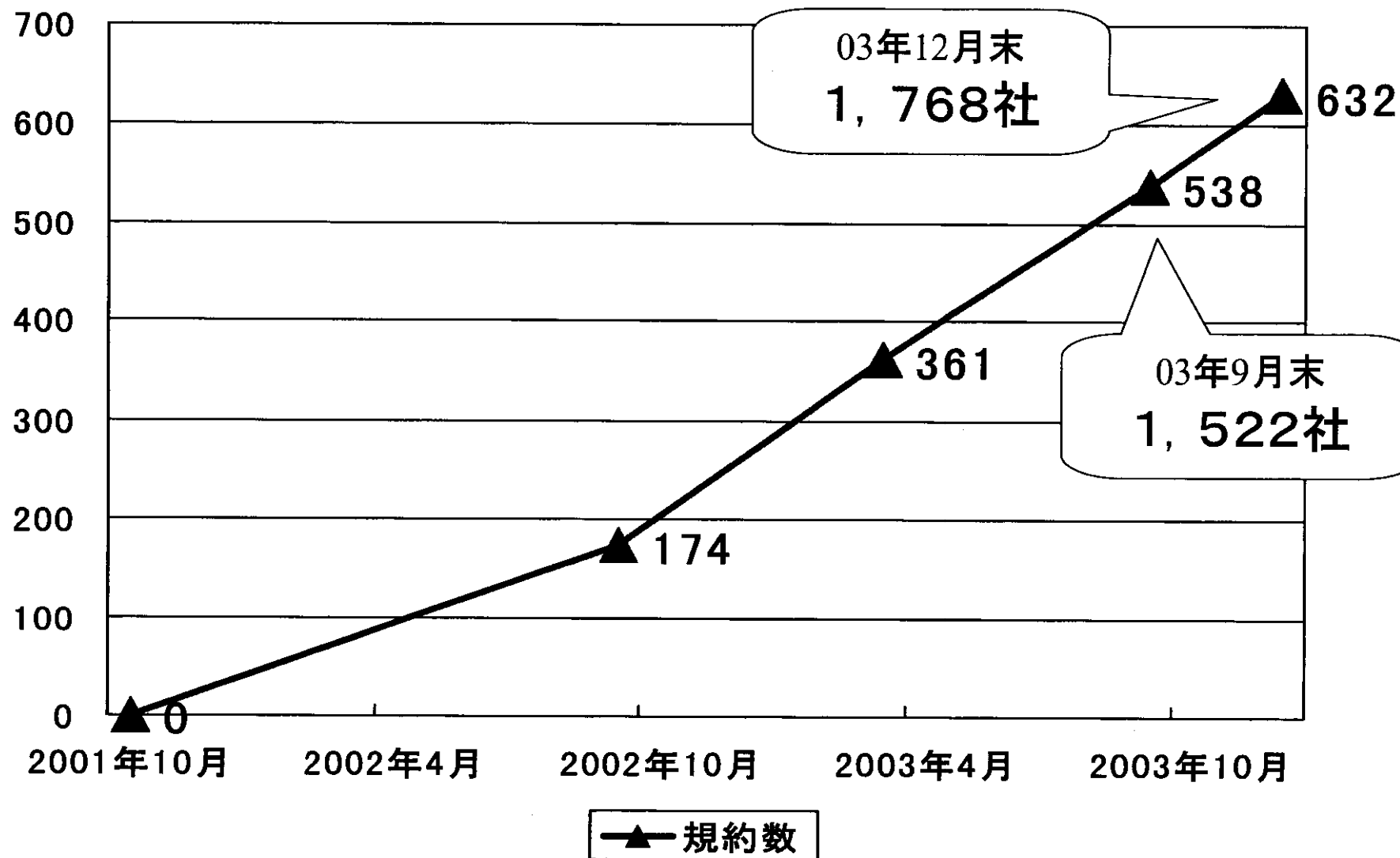


損害保険業界における 運用関連運営管理業務等の 実施状況について

平成16年3月26日

社団法人 日本損害保険協会

制度スタートから2年



対象運営管理機関

- 東京海上火災保険株式会社
- 株式会社損害保険ジャパン
- 損保ジャパンDC証券株式会社
- 日本興亜損害保険株式会社(企業型のみ)

※三井住友海上火災保険株式会社は、運営管理機関ジャパン・ペンション・ナビゲーター株式会社への資本参加を通じて本事業に参入(個人型受付、総合型は専用プラン)

運管受託状況(全社分 2月末現在)

		損保会社分	全社分
企業型	受託企業数(含む内定)	316社	N/A社
		<small>(うち既導入企業数 169社) (既導入企業数 1,768社※)</small>	
	規約承認数	54プラン	664プラン※
			<small>※03年12月末現在</small>

個人型	第1号加入者	4,722名	13,214名
	第2号加入者	3,690名	14,296名
	加入者合計 <small>(第1号加入者・第2号加入者)</small>	8,412名	27,510名
	事業所登録数	4,275事業所	13,029事業所

企業型 実施状況

◎ 総合型プランの取組状況

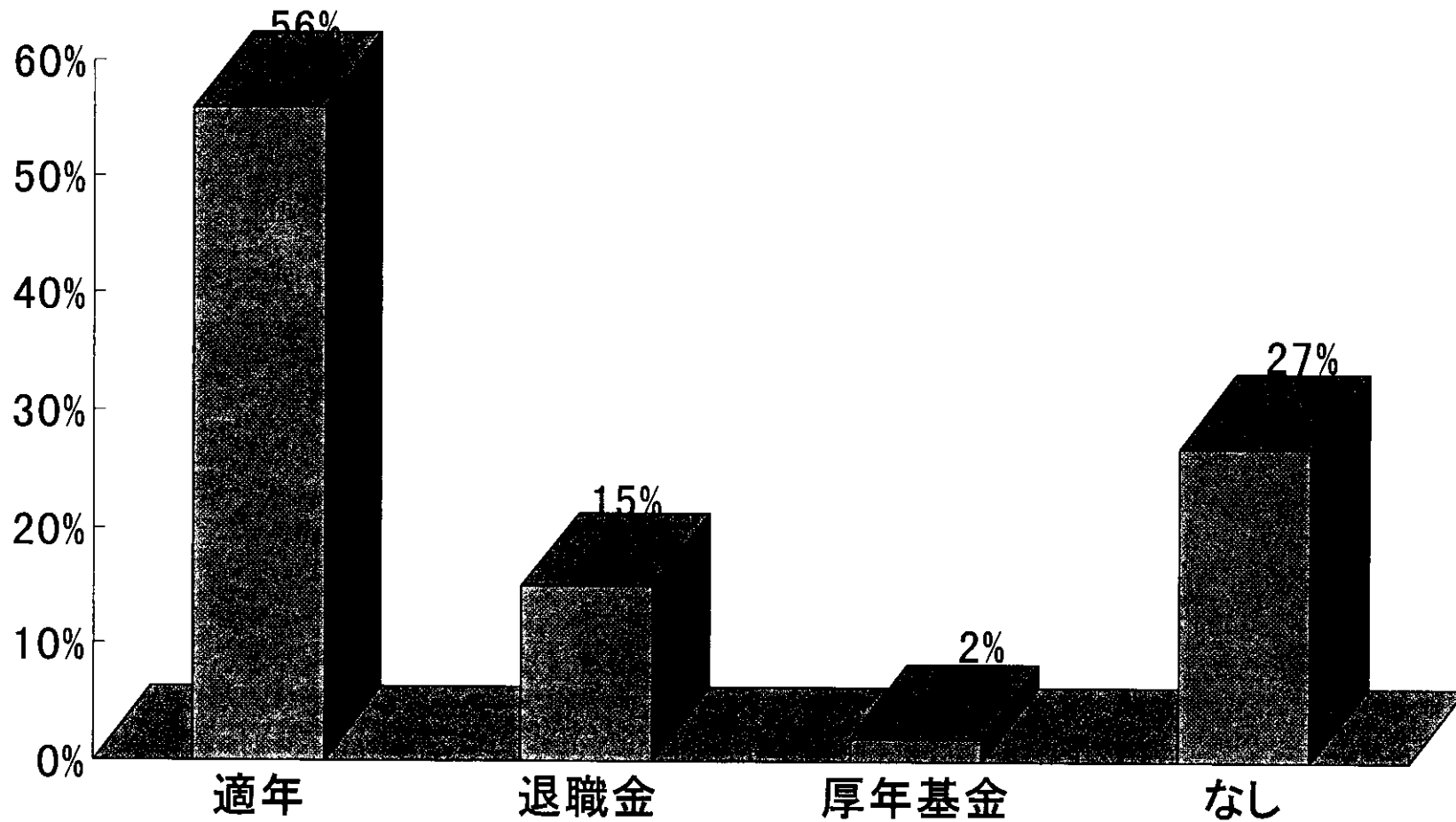
中小企業向けの総合型を他業界に先駆けて開発・販売

○販売社名：東京海上、損保ジャパンDC証券、
三井住友海上、日本興亜損保

◎ 総合型プラン受託企業の規模別の社数

100名未満	227社
100名以上300名未満	53社
300名以上	14社
合計	294社

他制度からの移換



個人型 実施状況

◎ 個人型の取組状況

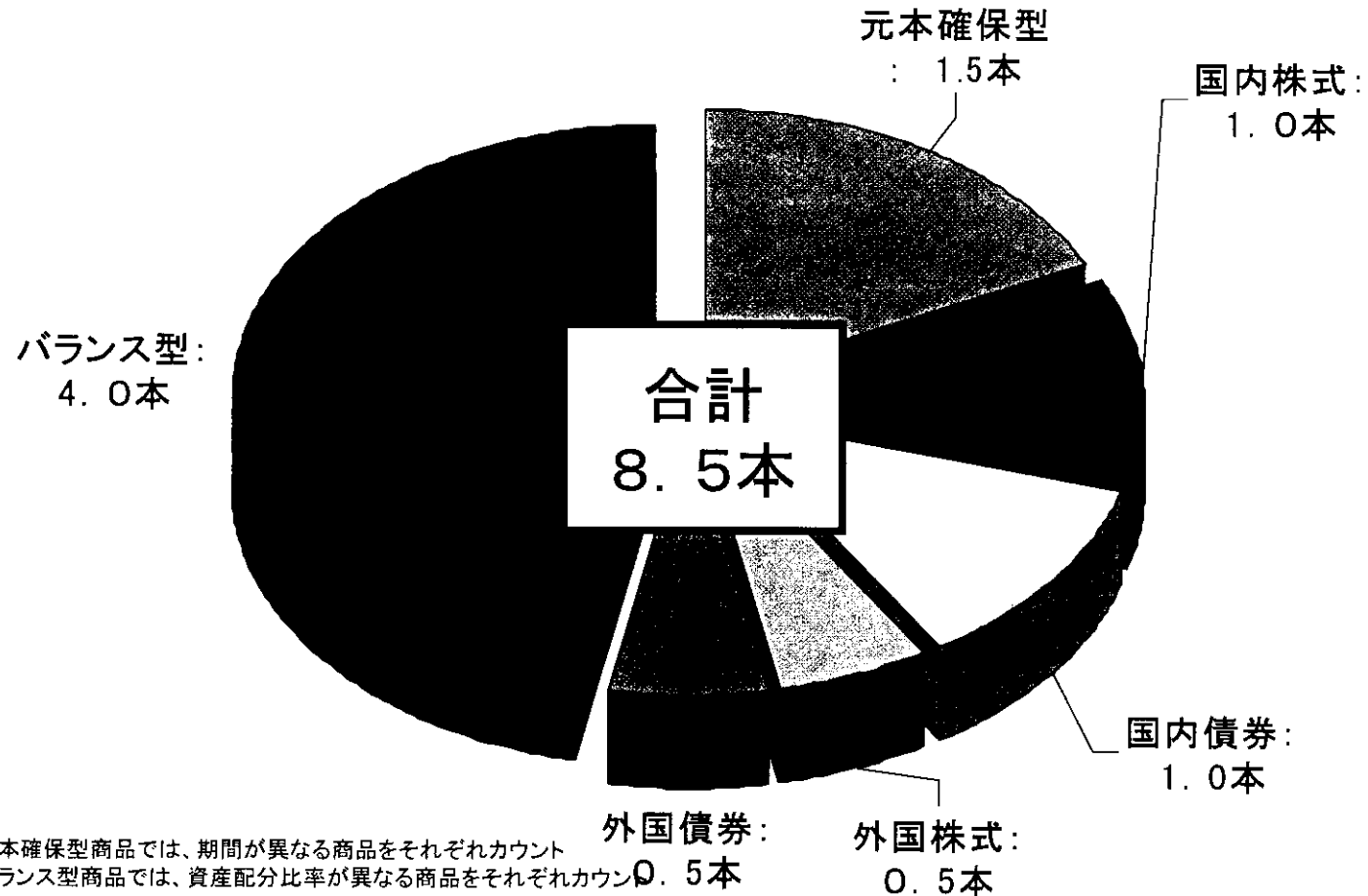
○個人型取扱社 : 東京海上、損保ジャパン

◎ 個人型のマーケットシェア

(2003年12月末)

地方銀行	46.9%
損害保険会社	27.2%
信用金庫	7.8%
その他	18.1%
合計	100%

個人型 運用の方法の選定本数



■ 元本確保型 ■ 国内株式 □ 国内債券 □ 外国株式 ■ 外国債券 ■ バランス型

個人型分析

1. 加入者属性

自営業:会社員 = 56%:44%

2. 拠出配分

元本確保型商品:その他 = 76%:24%

3. 平均拠出額

自営業:24,000円
会社員:12,000円 } 平均18,000円

制度全般に関する課題・要望

◎ 特別法人税の撤廃

低金利下において1.173%の税負担は大きく、
確定拠出年金の制度普及を阻害する

◎ 上乘せ拠出の容認

現状の企業ニーズ、個人ニーズを十分に満たす
ことができないため。

◎ 加入対象者の拡大 ~ 主婦・公務員等のポータビリティ確保

◎ 経済困窮時の年金資産の取り崩しの容認

◎ 拠出限度額の更なる拡大

◎ 報告事項の簡略化(例. 他の企業年金加入状況を毎年報告)